

# 第34回 全日本U-12フットサル選手権大会 北海道代表決定戦

## 道央ブロック大会 開催要項

2024年2月15日に赤字を更新

1. 主 旨 日頃の練習成果を競い、より高度なフットサル技術のレベル向上を目指す。また、フットサルを通じて、フットサルの楽しさを味わい、小学生年代の健全な心身の発育・発達を図ることを目的とする。併せてJFA第34回全日本U-12フットサル選手権大会北海道代表決定戦に道央ブロック代表として出場するチームを決定する。
2. 名 称 第34回 全日本U-12フットサル選手権大会 北海道代表決定戦 道央ブロック大会
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 千歳地区サッカー協会、千歳サッカー協会、千歳地区フットサル連盟
5. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会
6. 協 賛 株式会社ミカサ
7. 期 日 2024年3月9日(土)、10日(日)
8. 会 場 千歳市スポーツセンター(ダイナックスアリーナ)  
〒066-0046 北海道千歳市真町176-2 TEL 0123-22-1111
9. 参加資格
  - (1) フットサルチームの場合  
公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」という。))に「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
  - (2) サッカーチームの場合  
JFAに「4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
  - (3) 前項の(1)と(2)のチームに該当する選手のうち、U-6 カテゴリーに属する選手の参加は認めないものとする。
  - (4) 前項の(1)と(2)のチームは、12歳未満の選手により構成されるチームである。ただし、小学校在学中の選手には、この年齢制限を適用しない。
  - (5) 外国籍選手は、1チームあたり3名までとする(準加盟チームを除く)。
  - (6) 本大会の地区予選を通して、選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
  - (7) 前項の(1)~(6)の選手は、男女の性別を問わない。
  - (8) 選手及び役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
  - (9) 道央ブロック各地区(小樽、千歳、空知、北空知)の予選大会を経て、所轄の地区協会が認めたチームであること。
  - (10) 下記本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
    - ① フットサルチームの場合 登録料 2,000円
    - ② サッカーチームの場合 登録料 4,000円
  - (11) 当該年度の(一社)北海道フットサル連盟(以下、「HFF」という。)に加盟したチーム。(HFFのフットサル登録料の振込完了を以って加盟したチームとする。)
10. 参加チーム及びその数 参加チーム数は、次により選出された16チームとする。
  - (1) 各地区の出場枠は次のとおりとする。  
千歳地区4チーム、小樽地区4チーム、空知地区4チーム、北空知地区4チーム。
  - (2) 各地区の代表チームが参加を辞退した場合、その地区の代表チームの次の順位につけるチームが本大会の出場資格を得るものとする。

11. 大会形式
- (1) 予選ラウンド
 

1 グループ 4 チームとして 4 グループで予選ラウンド(総当たり戦)を行う。
  - (2) 予選ラウンドにおける順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
    - ①当該チーム内の対戦成績
    - ②当該チーム内の得失点差
    - ③当該チーム内の総得点
    - ④グループ内の得失点差
    - ⑤グループ内の総得点数
    - ⑥下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 

(ア) 警告 1 回	1 ポイント
(イ) 警告 2 回による退場	3 ポイント
(ウ) 退場 1 回	3 ポイント
(エ) 警告 1 回に続く退場 1 回	4 ポイント
    - ⑦前項①～⑥の全項目において同一の場合は、抽選により決定する。
  - (3) 決勝ラウンド
    - ① 予選ラウンド各グループの1位チーム及び2位チーム、計8チームによるノックアウト方式で優勝以下第3位までを決定する。第3位決定戦を行なう。なお、予選ラウンド同組同士はラウンド8の 1 回戦では対戦しない。
    - ② 1回戦の敗者による交流戦を行う。対戦は、予選ラウンドの同一グループ以外の対戦となるように配慮する。
  - (4) 交流トーナメント
 

予選ラウンド各グループの3位のチーム4チーム、各グループの4位のチーム4チームでトーナメント戦を行う。
  - (5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

12. 競技規則 大会実施年度の JFA フットサル競技規則による。

13. 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチ
  - ・大きさ : 原則として、32m×16m
  - ・センターサークル : 半径2.5m
  - ・ペナルティーエリア四分円の半径 : 5m
  - ・ペナルティーマーク : 5m
  - ・DFKSAFマーク : 8m
  - ・ペナルティーエリア内(DFKSAF)マーク:4m
  - ・交代ゾーンの長さ : 4m
  - ・タイムキーパーの机の前のエリア : ハーフウェーラインの両端からそれぞれ 4m
- (2) 守備側競技者のボール等から離れる距離
  - ・フリーキック : 4m
  - ・コーナーキック : 4m
  - ・キックイン : 4m
- (3) 試合球: ミカサ製FS350B-YP 3号ボール
- (4) 競技者の数
  - ・競技者の数 : 5 名
  - ・交代要員の数 : 9 名以内
  - ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 : 2 名以内

- (5) チーム役員の数：3名以内
- (6) ユニフォーム
- ① JFA のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
  - ② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
  - ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
  - ④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
  - ⑤ 尚、ケガや退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合、主審の判断により、ゴールキーパーのユニフォームを前述以外のシャツ(ビブスなど)で代用することができる。
  - ⑥ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。選手番号については1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
  - ⑦ ユニフォームへの広告表示については、JFA の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
  - ⑧ 正・副の2色については明確に異なる色とする。
  - ⑨ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
  - ⑩ 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
  - ⑪ その他のユニフォームに関する事項については、JFA のユニフォーム規程に則る。
  - ⑫ ユニフォームにゼッケン(張り番)が必要な場合は、ユニフォームと同色の布に番号と同色の番号を付け、必ず全ての面を縫い合わせたものを使用すること。
- (7) 靴:
- キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)
- (8) ビブス:
- 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (9) 試合時間:
- ① 予選ラウンド：24分間(各12分間からなる2つのピリオド)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

- ② 決勝ラウンド：16分間(各8分間からなる 2 つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで)とする。
  - ③ 交流戦：24分間(各12分間からなる 2 つのピリオド)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間(第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで)とする。
- (10) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
- ① 予選ラウンド:引き分け
  - ② 決勝ラウンド(代表決定戦を除く)：PK 戦により勝敗を決定する。PK 戦に入る前のインターバルは 1 分間とする。
  - ③ 代表決定戦(準決勝及び3位決定戦)：6分間(各3分間からなる2つのピリオド)の延長戦を行い、決しない場合は PK 戦により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK 戦に入る前のインターバルは1分間とする。
- (11) タイムアウトは準決勝および 3 位決定戦において適用する。
14. マッチコミッショナー等
- (1) 代表決定戦(準決勝及び3位決定戦)にマッチコミッショナー及びマッチウエルフェアオフィサーを配置する。
15. 懲 罰
- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会の地区予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (3) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (4) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。なお、準決勝進出チームの選手が受けた準々決勝までの警告の累積は、準決勝以降に持ち越さない。
- (5) 前項により出場停止処分を受けたとき、また、本大会の終了時に、警告の累積は消滅する。
- (6) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。(ただし、第 34 回全日本 U-12 フットサル選手権大会北海道代表決定戦出場チームはこの大会で行うこと。)ただし、警告の累積によるものを除く。
- (7) 本大会の大会規律委員会は、警告の累計2回による退場処分、及び出場停止処分1試合までの懲罰問題を処理する。
- (8) 大会規律委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は2名以上で構成すること。
- (9) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。
16. 参 加 料 参加料 13,000 円(消費税込)
17. 参 加 申 込
- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手 20 名・役員 4 名を上限とする。選手は、本大会の地区予選に登録していること。ただし、3名を上限に本大会の予選となる地区大会に登録していない選手を記載できる。その場合、第 9 条に定める参加資格を満たしていなければならない。
- (2) 参加申込は所定の書式(下記(7)に記載)に必要な事項を記入し、期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会を通じて申込先(B)に E-mail で送付すること。  
※チームは事前に所属地区協会の申込みアドレスを確認すること。
- (3) 参加料は申込と同時に申込先へ納入すること。

- (4) 親権者の承認印のある親権者同意書を申込先(C)に送付すること。なお、2023年度中に提出済みの場合は不要。
- (5) 申込締切日: 2024年2月27日(火) 17時まで 厳守
- (6) 上記5)申込締切日以降の参加申込書の内容変更について、以下の通りとする。  
所属地区サッカー協会を通じて所定の書式にて提出すること。
- ① 選手の変更は、2024年3月6日(水)17時まで認める。ただし、3名を上限に本大会の予選となる地区大会に登録していない選手を記載できる。その場合、第9条に定める参加資格を満たしていなければならない。
- ② 役員の変更は、2024年3月8日(金)17時まで認める。
- (7) 申込先(A) 所属地区サッカー協会事務局  
a 参加申込書(E-mail)  
※選手及びチームの登録番号を必ず記載のこと。  
b プライバシーポリシー同意書(E-mail)  
c 懲罰処分についてのアンケート(E-mail)
- 申込先(B) 千歳地区サッカー協会 事務局  
〒061-1413 恵庭市本町16番地 三宝ビル 3F  
TEL: 0123-25-5507  
E-mail : cfa@athena.ocn.ne.jp  
a 参加申込書  
b プライバシーポリシー同意書  
c 懲罰処分についてのアンケート  
d 地区予選結果(E-mail)  
※上記 a~d は申込先(A)が E-mail にて対応すること。  
[大会参加料等振込口座]  
銀行名: 北海道銀行 恵庭支店  
口座番号: 普通 0854124  
口座名: 千歳地区サッカー協会 理事長 北国浩  
(キタグニ ヒロシ)  
※振込人名欄には必ずチーム名を記載すること。
- 申込先(C) (公財)北海道サッカー協会  
〒062-0912 札幌市豊平区水車町 5 丁目 5-41  
北海道フットボールセンター 内  
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101  
・親権者同意書(郵送) ※チームが対応すること。

18. 組合せ

組み合わせは、道央4種ブロック会議において決定済み。

19. 帯同審判

参加チームは、3級以上の JFA 公認フットサル審判員を1チームにつき1名必ず帯同させること。不帯同は認めない。帯同審判員はチーム役員を兼ねることができるが、担当する審判業務を優先させること。

20. 監督会議

- (1) 日時: 2024年3月7日(木) 19時30分から  
(2) 会場: オンライン会議とする  
会議用 URL は後日チーム連絡責任者宛てに送付する。

21. 開会式

実施しない。

22. 表彰

- (1) 優勝、準優勝、第3位には表彰状及びトロフィーを授与する。

及び閉会式

- (2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。

23. 負傷及び

事故の責任

- (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。  
(2) 参加チームはスポーツ保険、またはそれに準じた保険(物損等損害賠償が対象となるもの)に加入していること。

24. その他
- (1) マッチコーディネーションミーティング(以下、MCM という。)
    - ① 予選ラウンドはキックオフ時刻の40分前(ただし、第1試合は試合開始 30 分前)、決勝ラウンドはキックオフ時刻の60分前に、運営スタッフ、両チーム代表者、審判員との簡易的なMCMを行う。MCMにおいて、両チームのユニフォームの決定、メンバー提出用紙の回収、諸注意事項の説明等を行う。
    - ② 代表決定戦(準決勝及び3位決定戦)においては、マッチコミッショナー、マッチウェルフェアオフィサー、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のもと以下について行う。
      - (ア)FP 及び GK それぞれの正副2種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を各色1枚持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。
      - (イ)タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行う。
  - (2) 選手証  
各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を、監督会議及び試合会場に持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。  
※選手証とは、KICKOFF から出力した、選手証・登録選手一覧を印刷したもの、また、スマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
  - (3) チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区サッカー協会を通じて電子メールにより主管協会に理由及び代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出ること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、電話等で主管協会に連絡すること。  
なお、監督が無断欠席の場合は、そのチームは原則試合出場を認めないものとする。
  - (4) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
  - (5) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
  - (6) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
  - (7) 本大会にあたっては、以下通知の通りとする。  
『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後のHKFA 主催事業について(通知)』<https://www.hfa-dream.or.jp/information/20230519-02/>
  - (8) 組み合わせ決定後に参加者が参加を辞退した場合、既に支払われた参加料については返却しないこととする。
  - (9) 第3位までのチームには、2024年度に開催されるJFA バーモントカップ第34回全日本U-12フットサル選手権大会北海道代表決定戦への参加を義務づける。
  - (10) 本実施要項に記載のない事項については、主管地区協会4種委員会で決定する。

以上